

感熱印字時の印字濃度調整を行います。

- オンライン状態で、
 プリンタ前面の MODE キーを画面が切り替わるまで押します。
- ② ユーザーモードに切り替わります。

 ※画面上のプリンタのバージョンが V2.6 以前か確認し、 該当する場合のみ作業を進行してください。
 矢印キーで「<3>~」を選択し、ENTERキーを押します。

- (3) 矢印キーで「<u>濃度微調(発色)</u>」を選択し、
 ENTER キーを押します。
- ④ 矢印キーで「濃度微調(発色)」の数値を設定します。
- ⑤ **ENTER** キーを1回押します。
- ⑥ CANCEL **キーを1回押します**。
- ⑦ 矢印キーで「<1>~」を選択し、ENTER キーを押します。
- ⑧ オンライン画面に戻ります。

以上の作業で、印字濃度調整作業が終了しました。 印字状態を確認し、印字品質に応じて数値を調整してください。 印字濃度を極端に高くすると、サーマルヘッドに負荷がかかり、サーマルヘッドの寿命に影響を あたえますので、ご注意ください。

<1> リセット



Ж	V	2.	6	以	前	ļ
• - •	-		-			-



TP-4X 印字電圧調整手順(直接感熱)

感熱印字時の印字濃度調整を行います。

- ① オンライン状態で、 プリンタ前面のMODE キーを画面が切り替わるまで押します。
- ② ユーザーモードに切り替わります。

※画面上でプリンタのバージョンが V3.0 以降か確認し、 該当する場合のみ作業を進行してください。

矢印キーで「<2>~」を選択し、ENTERキーを押します。

- ③ 矢印キ-で「濃度微調 (感熱)」を選択し、 ENTER キーを押します。
- ④ 矢印キで「濃度微調(感熱)」の数値を設定します。

- ENTER キーを1回押します。 (5)
- ⑥ CANCEL +-を1回押します。
- ⑦ 矢印キーで「<6>~」を選択し、ENTER キーを押します。
- ⑧ オンライン画面に戻ります。

※V3.0 以降		
オンライン 印刷枚数	00000	
ユーザーモード	<u>vo.o</u>	



濃度微調(感熱)
+0
(-20 - +10)

濃度微調(感熱)	+0

<2> パラメータ設定

<6> リセット



TP-4X 印字電圧調整手順(熱転写)

リボン転写印字時の印字濃度調整を行います。

- ① <u>オンライン状態</u>で、 プリンタ前面の MODE キーを画面が切り替わるまで押します。
- 2 ユーザーモードに切り替わります。
 ※画面上のプリンタのバージョンが V26 以前か確認し、 該当する場合のみ作業を進行してください。
 矢印ヤーで「<3>~」を選択し、ENTER キーを押します。
- (3) 矢印キーで「<u>濃度微調(転写)</u>」を選択し、
 ENTER キーを押します。

ENTER キーを1回押します。

⑥ CANCEL +-を1回押します。

⑧ オンライン画面に戻ります。

(5)

④ 矢印キで「濃度微調(転写)」の数値を設定します。

⑦ 矢印キーで「<1>~」を選択し、ENTER キーを押します。

以上の作業で、印字濃度調整作業が終了しました。 印字状態を確認し、印字品質に応じて数値を調整してください。 印字濃度を極端に高くすると、サーマルヘッドに負荷がかかり、サーマルヘッドの寿命に影響を あたえますので、ご注意ください。

<3> 微調値設定

<1> リセット



※V2.6 以前

00000

VO.O

濃度微調(転写) <u>濃度微調(転写)</u> **+0** Step (-20 - +10 Step)

オンライン

ユーザーモード

<3> 微調値設定

印刷枚数

濃度微調(転写)

TP-4X 印字濃度調整手順(熱転写) リボン転写印字時の印字濃度調整を行います。

シハノ私子中ナ団の中子辰反詞金を行いたタ。

- オンライン状態で、
 プリンタ前面の MODE +-を画面が切り替わるまで押します。 _{印刷枚数}
- ② ユーザーモードに切り替わります。

※画面上でプリンタのバージョンが V3.0 以降か確認し、 該当する場合のみ作業を進行してください。

矢印キーで「<2>~」を選択し、ENTER キーを押します。

- (3) 矢印キーで「<u>濃度微調(熱転写)</u>」を選択し、
 ENTER キーを押します。
- ④ 矢印キで「濃度微調(熱転写)」の数値を設定します。
- ⑤ **ENTER** キーを1回押します。
- ⑥ **CANCEL** ‡-を1回押します。
- ⑦ 矢印キーで「<6>~」を選択し、ENTER キーを押します。
- ⑧ オンライン画面に戻ります。

以上の作業で、印字濃度調整作業が終了しました。 印字状態を確認し、印字品質に応じて数値を調整してください。 印字濃度を極端に高くすると、サーマルヘッドに負荷がかかり、サーマルヘッドの寿命に影響を あたえますので、ご注意ください。



オンライン

ユーザーモード VO.O

+0

<6> リセット

濃度微調(熱転写)



※V3.0 以降

00000